H29 年度「ゆうゆう会　ウオーキングクラブ　新年会」開催報告

社友会広島支部/広島地区委員長
ゆうゆう会世話人(総務担当)
山根行雄

開催日時　H29 年 2 月 5 日(日)AM11:00～PM15:00
(入浴 11：00～12：00　懇親新年会 12：00～15：00)

開催場所　天然温泉「ほの湯」/　食事処「もみじ」
広島市佐伯区楽々園 5 丁目７－１　（TEL）082-928-1103

会費　4900 円

参加者　１１名　(敬称略)
（男性）中村・林・山根・塩安・佃・堀・松尾・上野・川本（計９名）
（女性）田邊・平賀　（計２名）

開催内容

今回は、地元行事への参加やインフルエンザの流行等の影響もあり、最終的に女性会員２名と男性会員９名て総勢１１名の開催となりました。冒頭、松尾会員の司会進行より、シャープ（株）の状況、昨年、8 月の鴻海精密工業の傘下入り後、初めて 3 か月通して経営した 10-12 月期に液晶事業が 110 億円の営業利益を確保、42 億円の純利益を計上、液晶が「止血」でき、９四半期ぶりに黒字になったこと、また、鴻海精密工業が中国本土やアメリカ合衆国へ１兆円を超える投資を行い、液晶工場を作る事を検討、ＴＶ事業も欧州やアメリカの販売会社の買戻しや再参入、白物家電の開発販売体制の強化、太陽電池事業も欧米での拡大チャレンジ、国内では、戴正呉社長の指導の下、徹底的なコストダウンやリストラ等、3 月期に向けての業績改善に邁進中で、少しずつ明るさがさしてきたとの報告があり、

次いで、会計責任者の塩安さんの「乾杯発声」にて、全員で元気な再会と互いの健康を祝して乾杯、美味しい海鮮寄せ鍋を囲み、旨い新鮮な瀬戸会席料理に舌鼓をうちながら、和気藹々に交盃、近況等の情報交歓、大いに親睦旧交を温めあう中、司会の松尾会員によるゴルフ愛好者の地区同好会「パーフェクト会」の活動状況報告、佃会員から、日英協会会員活動のパンフと活動内容情報提供、林会員から、檀家総代や地区世話役を通じて町内地区での地割確認や増える雑種地とその課税強化対策の話があり、その他の会員さまから、税金対策として生前贈与活用、養子縁組活用などの有益な提案もあり、更にトランプ旋風下での不透明な国際情勢下、株や債券投資の運営につき、証券会社よりの情報収集のあり方も従来通りでなく、新たな情報源の活用が必要との提言、小口ニースや債券購入積み立て

等の積極的運用の話題、更に、医療保険、マイカー保険等々の
話題や払い過ぎ医療費の還元の確定申告の話もあり、
健康問題として、目の病気『白内障、飛蚊症、禄内障、加齢黄斑変成』
等　加齢に伴う早期治療対処、又、インフルルエンザの予防対策等
色んなことが話題にあがりました。

小生（山根）から、４/１『社友会（あるこう会）と　ゆうゆう会
（ウォーキングクラブ）合同企画　佐伯区運動公園での花見会実施の件』
につき、3/9 下見実施の上、具体的なコース行程等をご案内の予定で、
特に、地元「広島地区」での初の合同花見会であり、その成功に向け
地元メンバーの皆様には、会場確保や事前準備（シートや茶菓他）につき
数班に分かれれて、当日ご支援をお願い申し上げ、メンバー全員でご支援を
頂く事になりました。

今回も、新年会へ参加　「情報交流を促進して互いに元気に励まし合って
ゆくことが本当に必要」との認識を参加者一同、共有でき大変有意義でした。
皆さん、大いに酒肴を楽しまれ、短時間でしたが、色んな話題に華が咲き、
新年会も盛会裡になり、掘会員の閉会の挨拶と一本締めにてお開きとなり、
全員　ご満足の笑顔で、次回「４/１　佐伯区の運動公園の花見会」で元気な
再会を約して現地解散いたしました。

以上